

保護者アンケート

1. 子どもが、本日のテーマのように、科学の最先端で行われている研究の世界をより身近に感じるようになるためには、どのような活動が有効だとお考えですか？
 - 実際の研究・観測の現場を目のあたりにするのは、とても強く印象に残るので大変有効だと思います。（今回参加させていただき、よりそのように思いました）
 - 実際に行き、本物を見て感じるのだと思います。
 - 回毎に異なるテーマではなく、3か月～半年くらいかけて導入、発展、施設見学をすると更に理解が深まるのでは？（小学生には若干難しい内容だったように感じたため）
2. 今回の見学会の意義（以下の選択肢で最も当てはまるものの番号を○で囲んでください）
 - a 大変意義があった(3名)
 - b 少し参考になった
 - c どちらともいえない
 - d あまり参考にならなかった
 - e まったく意義が無かった
3. 今回の見学会で良かった点、あるいは悪かった点について、具体的なことからを記載してください。
 - 引率の先生方がとても親身に子供たちと接していたこと。団体生活のため、子供たちは夜遅くまで元気な子にはもっと厳しくてもよかった。
 - 普通では見学できない施設を体験させていただきありがとうございました。「5年生」だけの班ではふざけ等もあったので、学年をミックスした班の方がよかったのではないのでしょうか。
 - 説明もわかりやすく、ニュートリノを身近に感じることが出来ました。
4. 見学会の効果（実習に参加したことによって、身の周りの現象等の見方について、お子さんの成長あるいは保護者ご自身の変化がありましたら、ご記入ください）
 - 普段の生活やTVニュースを見た時などで、これまでの講座で習ったことが話題に上がるようになりました。今回の見学会前の予習では、難しい内容と思われる本をたくさん「ふせん」を貼り、自分なりに理解しようと努めていました。
 - これからのニュートリノ研究が発展することを楽しみにしています。
5. その他（本連続講座についての感想、あるいは要望など、ご自由にお書きください）
 - 講義も素晴らしいですが、本物を見て触れたりできると子供の関心の度も違いように感じました。
 - 毎回の講座の準備、運営ほんとうにお疲れ様です。特に小学生はいろいろ元気な子が多いですが、安全を確保しながら、注意するところはどんどん注意していただいて、これからも興味ある講座をお願いいたします。」
 - 次年度以降も5年生でも参加できるようなプログラムがあるとうれしいです。